

2011年7月19日

農学における情報利用ゼミナール
登録者および受講希望者各位

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学における情報利用研究フォーラム
グループ長 大政謙次

食の流通現場見学会について

「農学における情報利用ゼミナール演習」として、とうがらしの生産から加工までの現場見学会を実施します。ゼミナール登録者は、9月1日までにアグリコクーン事務局（office@agc.a.u-tokyo.ac.jp 内線 28882）宛に出欠の予定をお知らせください。受講者の人数を見て、現地までの交通手段を決めます。

記

日時： 2011年9月20日（火曜日）
場所： 栃木県大田原市吉岡食品工業
TEL:0287-23-5555

スケジュール：

8:00 東大発（マクロバス；予定）
10:30 現地着
13:30 唐辛子工場見学
15:30 生産農家の農場見学
16:30 現地発
19:00 東大着

以上

農学における情報利用ゼミナール

科目番号: 12134
授業科目名: 農学における情報利用ゼミナール
担当教員: 大政謙次（生物・環境工学専攻教授）
溝口勝（情報学環教授/農学国際専攻）
学期・単位: 夏・1

学修目標：

農学分野で情報通信技術（ICT）を積極的に導入している現場を見学することにより、大学（農学系研究科）として取り組むべき研究課題を掘り起こす。

授業の方法・内容：

生産・流通・加工・消費の現場を選定し、現地見学会を実施する。現場で働く人々と大学院生との対話を通して、現場の抱えている行政的・技術的問題を整理する。

授業計画：

夏休みに現場見学会を実施する。現場見学会の日程（時期と内容）は6月中に掲示する予定である。このほか、具体的な事例に触れるため、随時、勉強会等を行なう。

成績評価基準：

現場見学会および勉強会への出席、それに関連するレポート提出に基づいて成績評価を行う。

参考資料：

1. アグリコクーン「農学における情報利用研究フォーラムグループ」TOP ページ
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/fg5/top.html>
2. 「食の流通現場見学会」 報告
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/info/080805-6.html>
3. 「食の流通現場見学会」学生レポート
<http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/lecture/agc-info/>